



(株)キョーワハーツ

プレス屋が作った、綴じた紙書類をどこからでも 抜き差し自在のユニークなファイル

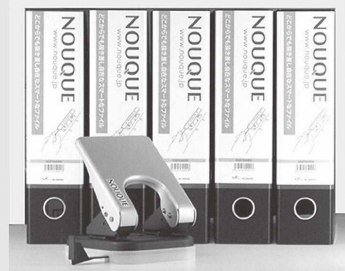
【TDB企業コード：980939296】

多量の書類を綴じたファイルバイナダー、いざ中の紙を抜き出す時は留め金をはずして抜かねばならず面倒だ。精密プレス加工、板バネ加工で知られる(株)キョーワハーツは綴じた紙書類をどこからでも抜き差し自在のファイルシステム、「ヌーケ (NOUQUE)」と専用の溝付き穴あけパンチャーを開発、製品化した。平成28年度「神奈川工業技術開発大賞 奨励賞」をはじめ多くの賞を受賞した「ヌーケ」は、インターネットショップでも注目を浴びる商品だ。

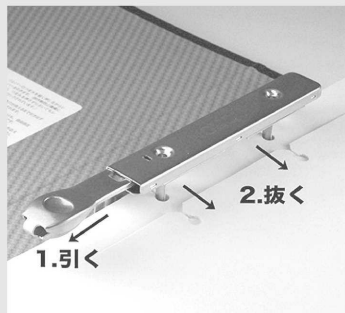
■製品開発お困り相談所■

キャビンアテンダントの娘さんからフライトの度にバイナダーに綴じたマニュアル書を差し替えるのが不便と聞いた町の発明家。抜き差し自由なファイルを考案し、機構部分の原理特許を取った。

同氏は自作した試作品を持って文具メーカーや発明家応援団体を訪ねるが、金型代など初期投資でも2千万円はかかると言われてしまう。そこで製品化の相談を持ち込んだのが「製品開発お困り相談所」の看板を掲げる当社だった。「薄く・小さく・細く」微細・精密加工のスペシャリストである当社は、携帯電話部品用の大型プレス機械を使っ



紙書類のどこでも抜き差し自由なファイル「ヌーケ」



レバーを手前に引いて紙の切れ目と向き合うと抜ける

て製品化に乗り出すが、持ち込まれた試作品には想定されていない問題点があることがわかり、独自の工夫と技術力で機構部分を改良、商品として販売できる形にするために延べ8回のプロトタイプを製作し、完成までに3年を要した。坂本社長は「事務作業に携わる人の細かな不満やお困りを解消したい」とヌーケを横浜市の開拓支援事業に申請、行政課題解決型製品として、横浜市が先頭をきって事務



創業の精神「まずは人が先、利他の心」を忘れない
坂本悟代表

部門での導入を検討している。ヌーケは弁護士専用ファイル、書庫用大型ファイルや薄い持ち運びタイプ、専用パンチャー不要の一体型クリアフォルダなど、応用商品を含めバリエーションを増やすことで今後の普及拡大が期待されている。

■受注型から自社開発メーカーに■

坂本社長はこれまで得意先の注文に応じて自動車、携帯電話向け精密部品のプレス用金型を製作する受注型、いわば守りの経営に主眼を置いていたが、国内の産業構造が変化していくなか、守るだけでは伸長はないと痛感したという。「社是を人づくり、物づくりとしてますが、モノづくりには製造技術だけでなく、事作り、価値作り、事業作り、すなわちビジネスの創造を含んでいます」。今後は、板バネや絞りなどの精密プレス加工の技術を医療分野でも活かせると考えている。受注型から自社開発型メーカーへ、イノベーションが結実した「ヌーケ」は、お困り解決につながるとの評価をもらった。坂本社長にヌーケに続く自社開発製品について尋ねると、「詳細は言えませんが、当社の技術力の深掘り、深下の結果、世の中のお困り解決につながるものであることは確かです」。その目は自信に満ちていた。

株式会社キョーワハーツ

本社 横浜市港北区高田西1-5-1

代表者 坂本 悟氏

電話番号 045-593-6116

資本金 1000万円

設立 1958年(昭和33年)1月

目的 精密プレス加工、板バネ加工・絞り加工、金型設計製作、試作品製造